

科 目 名	語学演習 Language seminar			担当教員	水野 知津子		
学 年	3 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分 野	一般	授業形式	講義	科目番号	15220035	単位区別	履修
学習目標	外国語を読む、書く、聞く、話す、実践的演習を通して、コミュニケーションツールとしての外国語の基礎を身につける。						
進め方	英語は実技科目である。使わないと英語力はつかない。英語を声にだしてどんどん使ってもらう。毎回の積極的授業参加が不可欠である。語彙・書き取り・音読等様々な小試験、パフォーマンス試験を行う。相手に対する配慮ができるといった将来に必要なコミュニケーション力育成のためにもペア・グループ活動を多く取り入れ、協働しながら共に力を伸ばしていく。 1. 総合問題集を解く。2. 多読教材を読み、読書記録をつける。3. 英検教本を使い外部テストに備える。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	学習内容（14） 多読教材を選び読書後、読書記録を記入 オリエンテーション、pre-test Lesson 1～3			自分に合ったレベルの本を選び、その内容を理解することができる。 読書記録を続けて、学習を自己管理できる。 日常生活や身近な話題に関してゆっくりと明確に話されれば、その内容を理解することができる。 B1:1, 2			
	----- [前期中間試験]（1）						
	試験問題の解説（1） 学習内容（14） 多読教材を選び読書後、読書記録を記入 Lesson 4～6			日常生活や身近な話題に関して易しい英語で書かれた説明文や図表などから、その概要や必要な情報を大体は理解できる。 外国語学習者向けに易しい英語で書かれた物語（Y.L. 0.8 以上）を辞書無しで読むことができる。 B1:1, 2			
	前期末試験						
	試験問題の解答（1） 学習内容（14） 多読教材を選び読書後、読書記録を記入 Lesson 7～9			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を英語で説明することができる。 B2:1, 2			
	----- [後期中間試験]（1）						
	試験問題の解答(1) 学習内容（12） 多読教材を選び読書後、読書記録を記入 Lesson 10～12 Post-test 学習到達度試験(2)			日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、まとまりのある文章を書くことができる。 B2:1, 2			
	期末試験						
評価方法	中間・期末試験を 70％、多読記録帳 10％、取り組み態度、パフォーマンステスト、小テストを 20％の比率で総合評価する。						
履修要件	特になし						
関連科目	英語Ⅰ（1 年）→英語Ⅱ（2 年）→英語Ⅲ・語学演習（3 年）→英語特Ⅰ（4 年）→英語特Ⅱ（5 年）						
教 材	Transfer B 英語総合問題演習 3rd edition（桐原書店） 英検 2 級総合対策教本（旺文社） 多読教材（図書館内）						
備 考	理解度・定着度により進度を調整することがある。 担当教員への連絡先： mizuno@dg.kagawa-nct.ac.jp						